令和元(2019)年度 まちぴあ登録団体活動報告書（概要版）

団体登録ＮＯ．0199

団体名：WAC とちぎ

【活動団体について】（活動内容、団体紹介などを簡潔に記載して下さい）

本会は、シニアを主な対象にした健康麻雀教室の開催や指導等の活動を行っている団体です。栃木県健康麻雀協会事務局の業務を行いながら、宇都宮市をはじめ県内各市町からの派遣依頼に対応して、健康麻雀の普及、楽しみ方を伝える活動も行っています。

―【活動状況】（2019 年４月～2020 年３月まで）―

１）定例の活動状況（※まちぴあ研修室などを利用した定例の活動を記入して下さい）

・登録団体検索システムへの活動情報掲載など、活動ＰＲ。

２）地域でのボランティア、イベント実施・協力などの活動実績

2019 年度は、団体が主催している「健康麻雀教室」（@宇都宮市青少年活動センター：毎月第１、第２水曜日）を開催しながら、健康麻雀を含めたシニア世代のスポーツの祭典「ねんりんピック」の栃木県代表選手選考会を行うなど、例年行っている活動に邁進しました。

健康麻雀の普及啓発については、宇都宮市（南河内）、下野市、塩谷町、栃木市（岩舟町）、日光市（足尾町）の希望者や地域サロン、公民館からの依頼を受け、健康麻雀のルール説明や楽しくプレーするコツなどを指導しました。

ここ数年、宇都宮市でも地域での高齢者サロン活動が増加するなど、高齢者の居場所づくりが各地で活況となっており、サロンに集った時のレクリエーションとして健康麻雀の人気も高まっています。指導活動は原則４名の講師が行い、初心者でも分かりやすく、ゆっくりと体験できるように心を配っています。

2020 年（令和２年）度は、年度明け早々から新型コロナウイルス感染拡大の問題があり、外出自粛等を高齢者世代が呼びかけられていることから、中々思うような活動ができない状態が続いています。本会は、全国組織でもある「日本健康麻雀協会」とも連携していることから、各都市の対策などを参考にしつつ、高齢者の憩いと健康維持の場としての役割が果たせるよう努力しています。